幸の風 金井ふみとし通信

発行者
金井文敏
美濃加茂市蜂屋町
下蜂屋215-2
℡0574-25-7144

謹賀新年

新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。希望の新春を迎えられたことと思います。日頃から皆様には大変お世話になり真心のご支援を頂いていることを感謝申し上げます。昨年の選挙戦が昨日のことのように思い出されますが月日の流れるのは早いものでもう3ヶ月が過ぎました。皆様から頂いた真心のご支援は一生忘れません。皆様のご期待に応えるべく今年も全力で頑張ってまいりますのでご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

平成18年第4回定例会

なんと！高齢者人口が！ 20%を突破!!

昨年末の議会活動を報告させていただきます。平成18年第4回定例会が12月4日(月)から12月22日（金）まで19日間の会期で開催されました。一般質問は12月12日、13日で行われ、13日の昼一番に高齢者福祉について2点、環境問題について3点、安心・安全なまちづくりについて2点質問しました。平成18年版の「高齢社会白書」によりますと、昨年10月1日現在の、65歳以上の高齢者人口が前年同期比を72万人上回る、過去最高の２５６０万人となり、総人口に占める割合（高齢化率）も20．4%と、初めて20%台を記録したことが明らかになりました。そこで美濃加茂市の人口はといいますと平成18年11月1日現在で５３，９４０人となっておりました。

そこで私は、美濃加茂市に於ける、高齢者人口の比率を調べて見ました。平成18年4月1日現在９，２２８人で17．23%になっております。超高齢化社会を迎える中で、高齢者向けサービスの充実は、今後益々大きな課題となってまいりましたが、介護保険サービスなどのような、大掛かりなサポートではなく、ひとり暮らしの高齢者の、ちょっとした困りごと、ニーズに対応する支援サービスについて美濃加茂市の取り組みについて。若いときならなんでもないような作業、例えば高いところの電球交換、重い家具の移動、荷物の上げ下ろしなどです。このような、ちょっとした困りごとに対して、千代田区と新宿区の先進市の取り組みを紹介しながら美濃加茂市の現状の確認と今後の取り組みについて質問しました。

ごみを減らす最善の道を探して

環境問題

排出抑制

環境にやさしい街づくりについても質問しました。私が市民の皆様の、ご意見を伺った中で、多かったのは環境についてでした。ノーベル平和賞の受賞者でのワンガリ・マータイ博士の展開しているＭＯＴＴＡＩＮＡＩキャンペーンを紹介しました。国では平成12年6月2日に循環型社会形成推進基本法が公布されてから、6年が経ちました。美濃加茂市では、平成13年4月1日に美濃加茂市、環境基本条例が施行されました。そして、みのかも環境まちづくりプランが、平成15年3月に策定されています。環境と経済が両立した、循環型社会を形成していく為の、キーワードは、スリーアール（３Ｒ）といわれていますが、３Ｒとは皆さんご承知のとおりリデュース・リユース・リサイクルです。具体的に廃棄物の発生抑制、（リデュース）をする為の施策はどのようになっているのか質問しました。次に再使用（リユース）、再資源化（リサイクル）について、今後その他のプラスチック類の分別回収予定を質問しました。

ワンガリ・マータイ博士とは？

安心・安全な街づくり

1割が外国人

つぎに、安心・安全な街づくりについて質問しました。平成18年11月1日現在外国人の人口は５３５４人で総人口に占める割合は９．9%です。なんと10人に1人が外国人、という状況ですが、高齢化率の上昇や、生産年齢人口の減少などの、美濃加茂市を取り巻く状況をみますと、外国人の人口は今後ますますの増加が見込まれます。外国人にも分かりやすい、道路標識を掲げて交通安全につながればと思います。第2点目は、交差点の見通し確保について美濃加茂市としての基本的な交通事故防止対策について質問しました。

外国語の道路標識と交差点の安全確保

その他の活動

新春街頭遊説

1月8日（月）成人の日にお昼1時半より美濃太田駅前に於いて街頭遊説を行いました。初めての遊説に緊張しながらも元気一杯に、公明党の実績を語りました。応援に駆けつけてくださった党員・支援者の方々に大変お世話になりました。

今後の発行について

本紙は基本的に定例会の後に発行する予定です。３月、６月、９月、12月に定例会が開催されますので、定例会終了後に作成する予定です。また、その他にお伝えすることは随時発行してまいります。

編集後記

今年２００７年が皆様のそれぞれの目標が成就する年でありますようにお祈り申し上げます。私は、皆様のご期待にそえる議員になる為にお題目を根本に現場第一主義で全力で走ってまいります。